

「気仙沼発！厳選素材の『ゴロほぐし』で食卓に笑顔をお届け」
(被災中小企業施設・設備整備支援事業)
株式会社 あかふさ食品

事業概要

当社は、平成5年に先代社長が気仙沼市川口町にて水産物の一次加工及び魚のフレークの受注生産を開始しました。

東日本大震災により先代社長が死去。工場は全壊し会社の存続も厳しい状況に陥りましたが、現代表（先代の息子）の「社員の生活を守らなくてはならない」という思いから平成23年10月に仮設工場にて事業を再開しました。その後平成28年に被災中小企業施設・設備整備支援事業を利用して、現在地に新工場を建設し本稼働することができました。

しかし、震災により生産能力が十分ではない状態が長引いたため、受注が激減し窮地に追い込まれました。現代表は、昔食卓で父（先代社長）が語っていた「魚は3%の塩水につけて焼いたのが一番うまいんじゃ」を思い出し、早速新商品の開発に挑みました。素材を厳選することはもちろんのこと、無添加でシンプルな味付けや魚本来の旨みを引き出す製法にもこだわって誕生したのが「ゴロほぐし塩鮭」です。従来の商品とは異なり、直径1cm程の切身状で“おかず”としても楽しむことができ、当社の主力商品となりました。

この商品開発を契機に「ゴロほぐしシリーズ」として、焼き鯖・紅鮭・焼きほっけ・焼きぶりなど続々商品化することによってラインナップが一層充実しました。

今後は、他社とのタイアップによる商品開発や自社ホームページからのオンライン販売を拡充させ、より多くの「お客様の食卓に笑顔」を届けていきます。

事業者の声

無利子貸付の当事業を利用したことで、震災からの復旧が可能となり、工場・設備などにおいて更なる強化を図ることが出来ました。

無添加による安心と美味しさを追求した商品へのこだわりを持ち、気仙沼から皆様の食卓に安全で美味しい商品をお届けするために、これからもお客様に喜ばれる商品づくりを続けたいと思います。



ゴロほぐし紅鮭

事業者概要

代表者：赤坂 知政

住所：気仙沼市浜町1丁目15番7号

TEL：0226-23-6868

URL：<https://www.akafusa-foods.co.jp>

E-mail：info@akafusa-foods.co.jp

従業員：14名

主要製品：フレーク（サケ・サバ）など



自社ブランド『ゴロほぐしシリーズ』

被災中小企業施設・設備整備支援事業は、グループ補助金等の認定を受け、復旧・復興を目指す中小企業者の方等に対し、復旧資金の無利子貸付を行う事業です。